

建築研究所ニュース



平成19年4月4日

ユネスコ講師、国際津波情報センター長ローラ・コーン博士が 「津波防災の啓蒙」の講義を実施

独立行政法人建築研究所では、毎年、開発途上の地震国から若い研究者や技術者約35名を招き、国際地震工学研修をJICAと協力して行っています。昨年10月からは、「津波防災コース」を新たに設置し、JICA及び政策研究大学院大学と協力して、本年9月まで実施します。本コースでは、インド洋周辺の4カ国から5名の研究者・技術者が、津波の基礎理論から応用解析技術、さらに津波防災軽減のための技術及び政策を学んでおります。

国際地震工学研修の創設時の支援者であるUNESCOは、本研修の重要性を再評価し、2006年度から新たな支援・協力を開始しました。その一環として、本コースに対しUNESCOから専門家が派遣されることになりました。そこで、4月6日にはローラ・コーン博士が「津波防災の啓蒙」の講義を行うことになりました。ローラ・コーン博士は、ハワイ、ホノルルにあるユネスコ政府間海洋学委員会国際津波情報センターの所長で、世界における津波啓蒙活動プログラムのリーダーです。なお、国際津波情報センターは、太平洋及びその他の海洋における各国の国際津波警報活動の監視と改善のための助言を行っております。

ローラ・コーン博士の講義では、世界及びハワイにおける津波啓蒙活動、津波啓蒙のための教材、国際津波情報センター及び太平洋津波警報センターの活動が紹介されます。この講義には、「津波防災コース」の研修員5名と「地震学コース」の研修員7名が参加する予定です。

尚、講義は研修事業の一環として実施するものであり、原則非公開ですが、視察は可能です。ご関心のある方は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(内容の問合せ先)

独立行政法人建築研究所
所属 国際地震工学センター
上席研究員
氏名 芝崎 文一郎
電話 029-879-0678(直通)
E-mail bshiba@kenken.go.jp

ご面倒ですが掲載の折には、その記録を留めるため、上記問い合わせ先へお知らせ下さい。